

## 福井県の宇宙産業を世界とつなぐ

### アジアなどの行政官が福井県の宇宙産業の取り組みを視察

独立行政法人国際協力機構（以下：JICA）は、開発途上国の宇宙分野を担う中核人材の育成と日本とのネットワーク構築を目的に、9月16日（火）～9月18日（木）にかけて福井県で宇宙分野の研修を実施します。日本の大学で宇宙技術を研究するベトナム、タイ、フィリピン、インドネシア、マラウイの行政官8名が、福井県の産学官が推進する宇宙産業の現場を視察するとともに、関係者との意見交換を行います。

9月17日（火）に予定されている福井工業大学訪問の機会に、視察の様子を取材頂けます。

近年、宇宙産業をめぐる国際競争が激化する中で、日本が宇宙空間利用の研究や実用化を進めるためには、世界各国政府との連携強化が不可欠です。JICAは、開発途上国の宇宙分野の人材育成と共創を通じたネットワーク構築を目的として、「宇宙国際頭脳循環プログラム」を実施しています。現在、このプログラムのもと、5ヶ国の政府機関で宇宙産業に従事する中核人材8名が日本の大学院修士・博士課程に在籍しています。

今回の研修では、福井県と県内の大学・企業の協働によって設立された「福井県民衛星技術研究組合」の歩みや活動内容、地域の連携で開発・運用する県民衛星「すいせん」の開発状況、福井工業大学における衛星地上局を活用した宇宙分野の研究現場などを視察します。これにより、今後各国政府で宇宙産業をリードする中核人材と、福井県の産学官関係者のネットワークが強化されることが期待されます。

当日は、講義や視察の様子に加え、宇宙分野での日本との共創に対する期待などについて、留学生へのインタビューアレンジも可能です。是非ご取材いただけますと幸いです。

## &lt;取材可能日程&gt;

日付	時刻	プログラム内容	形態	場所
9月17日(水)	9:30-11:30	福井工業大学の 取組の紹介及び 施設見学	視察	福井工業大学 あわらキャンパス
	11:30-11:40	取材(研修員、 指導教員、JICA 職員)	取材	同上

- ・ 視察と講義は英語と日本語で行われますが、逐次通訳が配置されます。
- ・ ご移動は各自でお願いします。

## ■独立行政法人国際協力機構(JICA)について

JICAは、開発途上国が直面する課題を解決するため、技術協力、有償資金協力、無償資金協力など日本の政府開発援助(ODA)を一元的に担う二国間援助の実施機関で、150以上の国と地域で事業を展開しています。

国際社会の課題は日本とも密接に関係しています。国内外のパートナーと協力してそれらの解決に取り組み、世界の平和と繁栄、日本社会の更なる発展に貢献します。

詳しくは<https://www.jica.go.jp/index.html>をご覧ください。

## 【本件に関する問い合わせ先】

JICA ガバナンス・平和構築部 STI・DX室(宇宙班) 安藤  
TEL: 080-7145-3869  
e-mail: Ando.Gaijiro@jica.co.jp